



# スポーツ推進委員だより

【平成30年9月発行／第37号／桶川市スポーツ推進委員連絡協議会】

## 新任・退任紹介

平成30年度スポーツ振興課職員は、小島輝夫課長と蓮見明久主任が留任、竹内裕也係長と藤倉陸海主事補が新たに着任されました。推進委員のメンバーも4人が退任され、新たに5人の方々が委嘱されました。

岩田 真一 9期18年

長島 房子 5期10年

和久津 正樹 1期2年

新井 由紀 1期2年

皆さん永年にわたり、率先して行事に取り組んで頂き、大変お世話になりました。

新メンバーの方には、今後の活躍を期待したいと思います。

**原田 尚実知**

今年度から参加させていただきます原田尚実知です。様々なスポーツに皆様と一緒に参加していきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

**和泉 睦子**

今年度からスポーツ推進委員として務めさせて頂く、和泉睦子です。スポーツを通して地域の皆さんと一緒に楽しんで活動していきたいと思っております。

**雨宮 恒美**

市民の皆さんの心と身体の健康を、スポーツを通して促進出来れば幸いです。微力ですがそのお手伝いをさせて頂きたいと思っております。

**堀 仁美**

スポーツを通して、多くの方と関わり身体を動かすことの楽しさを伝えていければ良いなと思っております。宜しくお願い致します。

**北山 大地**

今年度から参加させて頂く、北山大地です。今まで15年間サッカーを続けてきました。その経験を活かし、色々な世代がスポーツに興味を持って頂けるようにサポートしていきたいです！桶川市をスポーツで元気ををモットーに頑張ります。



(左から) 蓮見主任、小島課長  
竹内係長、藤倉主事補



(左から) 堀／北山／和泉／原田／雨宮

## 関東スポーツ推進委員研究大会

6月9日、10日東京都墨田区において関東各都県スポーツ推進委員が一堂に集まり、当面する生涯スポーツの諸問題について研究協議し、スポーツ推進委員の資質の向上と相互の情報交換を図り、地域スポーツの発展に寄与する趣旨で開催され、桶川市は岩崎会長、田坂女性委員長、加藤紀恵子の3名が参加しました。

1日目は墨田区総合体育館にて開会式、表彰式、アトラクション、シンポジウムが開催され、シンポジウムのテーマ「スポーツ参画人口の拡大に向けて」～スポーツ推進委員への期待～スポーツ嫌いの心理への対応、アクティブライフの推奨、共生社会へのアプローチについて、各分野の専門家がそれぞれの立場から提言や意見交換を行いました。2日目は曳舟文化センターにて、第三分科会テーマ「共生社会へのアプローチ」～障がいのある人のスポーツ活動の推進にむけて～身近な地域において、行政、福祉・医療機関、学校、スポーツ団体、障がい者スポーツ指導委員、スポーツ推進委員等の多くの社会資源と連携し、障がいのある人がスポーツを行う体制を推進することが必要だと事例を交えながら考えました。

健常者と障がいを持った方が同じ空間で自然に楽しくスポーツをしていくために何が必要かを考え、スポーツをする・見る・支える・話す・聞く仲間達と交流し健常者と障がいがある方と楽しい居場所が出来るよう努力していきたいと思っております。



## 実技研修会

4月15日(日)、桶川市分庁舎にて普通救命講習の実技研修会を行いました。

私たちはいつ、どこで突然のけがや病気、特にその中で最も重篤で緊急を要する、心臓や呼吸が止まってしまったいざという時に備え、毎年受講しております。

心肺停止の人を発見し、119番通報してから救急車が到着するまでのこの短時間で施す救命処置が重要であり、且つ蘇生率は時間がたつほど低くなります。

こうした状況の時に何ができるか、また何をすべきかを学び実際に起きたときのことを想定し落ち着いて判断や行動ができるよう知識と実技両面で行っています。日常生活で万が一遭遇し、急を要する場面でも適切に処置し「命」をとりとめられたらと思っています。

市民の皆様も大切な家族や友人、また見知らぬ人が倒れていて助けたいと思ったときのために学んでみてはと思います。



## 南部支部北地区スポーツ推進委員連絡協議会研修会・女性研修会

6月16日(土)上尾市民体育館で、北地区スポーツ推進委員連絡協議会研修会と同女性研修会が開催されました。市民の健康・体力の保持・増進と、地域に根差した生涯スポーツの振興を図るため、スポーツ推進委員が中心となり主体性と指導力の向上を図りました。並びに女性の特性を生かしながらニュースポーツ等の指導方法を研究しました。

上尾市、北本市、桶川市のスポーツ推進委員が集い、桶川市からは19名が参加しました。

開会式の中では、桶川市の木村恭子さんが功労者表彰を受賞されました。午前の実技研修は桶川市が講師となり「ミニバレー」を実演しました。ルール説明、審判説明、そして班ごとに分かれて試合形式で実技を行いました。午後の女性研修会では、県リハビリセンター健康増進担当の先生より、障がい者向けスポーツ「ボッチャ」「四面卓球バレー」を体験しました。参加者は楽しみながらも貴重な経験を積むことが出来ました。



## 南部支部北地区スポーツ推進委員連絡協議会野外活動指導者研修会

北地区野外活動指導者研修会が8月4日(土)から5日(日)に北本市スポーツ推進委員連絡協議会が主管となり、上尾市スポーツ推進委員14名、桶川市スポーツ推進委員12名、北本市スポーツ推進委員12名、総勢38名参加のもと開催されました。

初日は群馬県北群馬郡吉岡町緑地運動公園で3市混成1チーム4人、9チームに分かれてパークゴルフの実技研修を行いました。ティーグラウンドからピンが見えますが、フェアウェイが狭くラフに入るとショットの加減が難しいコースでした。

昼食後は建設中のハッ場ダムを見学しました。2日目は掃部ヶ岳途中の硯岩までハイキングを楽しみました。

また3市での情報交換、交流も図る事ができ今後の活動に活かしていきたいと思っています。



## ミニバレー教室

今年も前期、5月7日～6月11日、毎週月曜日、全6回、桶川東中にて、後期、6月14日～7月19日、毎週木曜日、全6回、桶川サン・アリーナ（サブ）にてミニバレー教室が実施されました。

パス練習から始まりサーブの練習、アタックの練習、そしてメインであるチーム分けを行い練習試合をたくさん重ねました。

練習試合とはいえ、真剣なプレーの中で笑い声も聞こえ和やかなムードかつ、白熱したシーンも多くみられ9月の大会が楽しみなものとなるとても有意義なものでした。

大会当日も多くの方が参加されるよう待ち望んでおりますので是非ともよろしくお願いたします。



## シルバーニュースポーツ教室

5月8日～6月5日まで、毎週火曜日の午後1時30分～桶川サン・アリーナで行われました。

50名の参加者は平均9割ほどの出席率で、グラウンド・ゴルフ、ピンボウリング、クロリティ、スクエアステップ、ディスクゲッター、スポーツ吹き矢の7種目にトライしました。

初参加の方も増え、ルール説明にしっかり耳を傾けて、遅れをとらないようにと一生懸命取り組んでいました。またリピーターの方は、色々と工夫しながらより良い成果を求めて頑張っていました。ただ別の新しい種目も体験してみたいという意見もちらほら出ていたようなので、取り入れてみたいと思います。

暑くなり始めたなか、皆さんが元気に参加してくださり、無事5回の教室が終了しました。



## ナショナルトレーニングセンター施設見学

4月26日、東京都北区西が丘にあるナショナルトレーニングセンター施設見学会に天沼副会長、田坂女性委員長、大熊、山下、松崎、和泉6名で参加してきました。味の素ナショナルトレーニングセンターはスポーツ医・科学・情報研究機関であるJISSと一体となった国際競技向上のための強化活動拠点です。屋内トレーニングセンター、国立スポーツ科学センター、アスリートヴィレッジ、味の素フィールド西が丘、陸上トレーニング場からなり、今回は屋内トレーニングセンターの施設見学と選手の栄養バランスを考えた食堂で昼食を取りました。卓球場は10面、柔道場は1004.5畳で世界一の広さ、レスリング場はレスリングマット6面、体操場は男子6種目、女子4種目の全ての体操種目の練習を同時に行うことが可能な、世界最大規模の専用練習場です。全てとても素晴らしい施設でした。オリンピックに向けて選手たちの活躍が楽しみです。



## 池の平湿原シニアバスハイク

5月27日(日)、長野県湯の丸高原の「池の平湿原」へのバスハイクを行いました。参加者はシニアの方40人とスポーツ推進委員5人の計45人でした。

午前7時に駅西口をバスで出発し、関越道、上信越道を経由して池の平湿原の駐車場に10時少し前に到着しました。広場で準備体操を行い小高い丘に向かって緩やかに登って行きました。大きな岩が出ていて少し歩きにくい所もありましたがゆっくり歩き、新緑と新鮮な空気の後押しされ間もなく見晴らしの良い丘に着きました。そこからは、湿原や小諸方面の街の眺望が素晴らしかったです。その後湿原に下り、鏡池を見た後昼食をとりました。昼食後は湿原のまわりの木道をほぼ1周して駐車場に戻りました。

花はまだ少なかったですが、イワカガミやショウジョウバカマなど何種類かの可憐な花が見られ、カラマツの新緑もとてもきれいでした。天気も良く爽やかで、約2時間半の散策を十分楽しみました。

帰りは道の駅でお土産を買って、桶川へと向かいました。大した渋滞も無く、予定より少し早めに駅前に無事到着出来ました。



## 車山高原市民バスハイク

6月24日(日)、長野県の車山高原で車山高原市民バスハイクが開催されました。ご夫婦で、親子で、友人とあるいはお1人でと様々な参加者41名は桶川駅西口を予定通りの6時半に出発し現地に向かいました。

車山肩から出発し、山中に咲き誇る車山を代表する花でもあるレンゲツツジを眺めながら車山山頂に向かいました。山頂に着くと見渡す限りの大自然が360度眺められ、天候が良いと八ヶ岳連峰、南・中央・北アルプス、富士山など名だたる山々を見渡すことが出来ます。

蝶々深山から物見岩へ行く途中は足場が少し悪かったり傾斜の急な道があったりしましたが基本的には緩やかな道で、物見岩から見る絶景は疲れを癒してくれました。

鎌ヶ池・キャンプ場の道中にはニッコウキスゲ、スズラン等の花が咲いており参加者は足を止め、観察したり写真を撮ったりして楽しみました。

およそ4時間のハイキングを終え天候にも恵まれながら無事に帰路につきました。



## 平成30年度下半期行事予定

- 9月23日(日) シルバーレクリエーション大会
  - 9月30日(日) 一ノ倉沢市民ハイキング
  - 10月20日(土) フットサル大会
  - 11月11日(日) スポーツフェスティバル
  - 2月10日(日) オケちゃん駅伝競走大会
- 予定しておりますので、皆さんの参加をお待ちしております。  
詳しくは広報をご覧ください。

## 編集後記

下半期の行事も多数予定しており、皆様のご参加をお待ちしております。

### 編集委員

田坂めぐみ・小池 尚道・山下 智弘  
木村 恭子・加藤 元一・原田尚実知  
雨宮 恒美・北山 大地